

平成30年度 志教育全体計画

宮城県登米総合産業高等学校

校 訓		
「高志」	「挑戦」	「創造」

本校の教育目標  
 高い志をもって何事にも果敢に挑戦し、専門的な技能と豊かな人間性を身に付け、独創的な発想力で産業界をリードする人材を育成する。

生徒の実態，教師の願い  
 ・明るく純朴で、物事に真面目に取り組む生徒が多いが、向上心や自己達成感が不足気味の生徒も見られる。  
 ・自己理解や基礎学力の向上を図りながら、高い志と専門的スキル、豊かな人間性を身に付け地域の産業界をリードする人材の育成を願う。

保護者や地域の願い  
 ・個性に応じた高い志を持ち、進路達成に向けて努力して欲しい。  
 ・ルールを守り他人を思いやる気持ちを持ち、地域産業の担い手や地域社会の一員として貢献して欲しい。  
 ・地域住民との交流に積極的に関わって欲しい。

「志教育」の目標  
 (1)自己理解に努め豊かな人間性を育成する。  
 (2)ものづくりの意識や達成感を体験し産業人としての自覚を身に付ける。  
 (3)社会人として地域社会、産業界に貢献できる態度を身に付けさせる。

重点指導事項		
人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
様々な人との関わりを通して、他を思いやる心、命を大切にすることを育て、豊かな人間性を養う。	職場訪問、インターンシップなどの実践的体験を通し、自己の職業適性や将来設計などについて考えさせ主体的な職業選択の能力を養う。	学科間連携やインターンシップなどを通して産業界を理解し、勤労観を養い、地域社会との相互理解を図り地域社会、産業界を担う人材としての自覚を持たせる。

各教育活動における取組の観点	
各教科	主体的な学習態度を身に付けさせるとともに、各教科の基礎的・基本的な知識と技術の定着を図り、実験や実習時に安全を心がける態度や協調性を養う。
道徳	豊かな人間関係を培い、他を思いやる心と生命の尊さを自覚し、勤労と責任を重んじ地域社会の向上に努めようとする生徒を育成する。
特別活動	望ましい集団活動の在り方を考えさせるとともに、集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を構築できる自主的・実践的な態度を育成する。
その他	インターンシップなど地域との積極的な関わりの中から、マナーや道徳心を育成するとともに、身だしなみを整え、笑顔で挨拶ができる態度を養う。

各学年の取組内容	
1年	① 新入生オリエンテーション ② 基礎学力診断テスト・進路適性検査 ③ 進路希望調査 ④ 進路講話・進路ガイダンス ⑤ 産業基礎（専門分野の講話・職場訪問） ⑥ 朝読書・放課後ゼミ・公務員試験対策講座 ⑦ 夏期講習・冬期講習 ⑧ 合格体験発表会 ⑨ 学習成果発表会
2年	① 基礎学力診断テスト・進路適性検査 ② 進路希望調査 ③ 進路講話・進路ガイダンス・模擬面接指導 ④ インターンシップ ⑤ 総合選択システム・起業実践 ⑥ 朝読書・放課後ゼミ・公務員試験対策講座 ⑦ 夏期講習・冬期講習 ⑧ 合格体験発表会 ⑨ 学習成果発表会
3年	① 基礎学力診断テスト・進路適性検査 ② 進路希望調査 ③ 進路講話・進路ガイダンス ④ 模擬面接事前指導及び模擬面接 ⑤ オープンキャンパス及び職場訪問 ⑥ 入学・就職準備講座・社会人マナー講座 ⑦ 起業実践 ⑧ 朝読書・放課後ゼミ・公務員試験対策講座 ⑨ 夏期講習・冬期講習 ⑩ 学習成果発表会

家庭との連携  
 綿密な家庭との連絡並びにPTA活動及び授業公開・学校評価などを通して、互いの情報交換を行い、地域を支える人間として社会に貢献できる人材の育成に努める。

地域・企業との協働  
 インターンシップや資格取得のための講習等を通じて、望ましい職業観や勤労観の育成を図り、地域や社会に貢献できる人材の育成に努める。